



新しい風 2020

～知る・感じる・考える・そして行動へ～

6月25日の扶桑町新規採用職員研修（男女共同参画研修）の参加者の感想の一部です。

【男女共同参画について】

「現代社会の抱える問題の1つととらえ、これからの業務にも、この考え方を活かして仕事をしていきたいと思いました。」

「当たり前だと思っていることが、過去の多大な努力によって実現していることが分かった。」

【妊婦体験より】

「初めて妊婦体験をして、妊婦さんの大変さがよくわかりました。窓口にもみえた際にも、どのような動きが困難で、どのようなサポートが必要か考えて、対応していきたいと思いました。」

「母親は本当に大変だなと感じました。歩くのも、立つのも、座るのも1つ1つが大変でした。自分の妻もこんな大変な思いをしていたのかと思うと反省と感謝でいっぱいです。」



【高齢者疑似体験より】

「初めて高齢者体験をして、こんなに動きにくくて、見えにくいとは思わなかった。窓口に高齢者の方がみえることが多いので、窓口対応の際は、今日体験したことを活かしていきたいと思いました。」



「予想以上に体が動かしづらかったです。特に耳がとても遠く感じました。近くに補助してくれる人がいる事も分かっていましたが、耳が聞こえづらい、目が見えにくいだけでもこんなに不安になるんだと感じました。今後高齢者の補助の仕方を改めて学びたいです。」

【男女共同参画社会を実現するために何が必要か】

「社会的、組織的にも、男女共同参画社会の実現を意識することはもちろんですが、一人ひとりが、男女は平等であることを認識することで、更に理解が深まっていくと思います。」

「“男女共同参画”の意味を全ての人が理解する必要があると感じた。大人になってからだけではなく、小学生などの子どもの時からお互いの意見を尊重し合ったり、他者が嫌だと感じることはしないという考えをしたりしていきけるようになっていくことが大切だと感じた。」

「知る」「感じる」そして「考える」が次の行動を生み出していきます。頼もしいですねえ。

今月号の表紙

写真の題名 「扶桑のシンボル」



しばた はるお
柴田 晴生さん

扶桑町のシンボル、「つまおり傘」「ひまわり」のモニュメントと駅舎を入れて、ここが俺らの町だと強調しました。

(2019年8月撮影)

「ひまわりあんしん情報メール」 の配信登録

【QRコード】



【空メールアドレス】

fuso_bousai@entry.mail-dpt.jp

詳しくは扶桑町ホームページをご覧ください。

各公共施設のおやすみ

役場	場	おやすみ
☎ (93) 1111		土曜日・日曜日・祝日
保健センター	☎ (93) 8300	土曜日・日曜日・祝日
総合福祉センター	☎ (91) 1151	月曜日
総合体育館	☎ (93) 2441	火曜日
扶桑文化会館	☎ (93) 9000	月曜日(祝日は除く)・火曜日
中央公民館	☎ (93) 7211	火曜日
図書館	☎ (93) 8630	火曜日・第3水曜日
学習等供用施設		月曜日・祝日

◆扶桑町内主な犯罪発生状況(暫定値)

	7月	1~7月
刑法犯総数	12件 (12件)	84件 (72件)
住宅対象侵入盗	0件 (1件)	5件 (4件)
車上ねらい	1件 (3件)	5件 (4件)
自転車盗	3件 (0件)	8件 (17件)

(昨年同期)

町の人口

(8月1日現在)

人口	34,867人 (-11)
男	17,365人 (-10)
女	17,502人 (-1)
世帯数	14,363世帯 (+18)

※() 前月比



スマホで広報紙

アプリで読むには

まずは左のQRコードからダウンロード!!

※通信料は利用者負担です。